

小川学長殿

「横浜市立大学の新たな大学像について（案）」についての国際文化学部の決議

2003年10月21日 国際文化学部教授会

改革案の策定手続きに関して疑問を残したままで、10月末の時間制限の中で策定されたことは遺憾である。このような大改革にもかかわらず、教授会と評議会の意見を十分反映していない。度重なる教授会からの意見と提言に学長は正面から答えていないことも遺憾である。

1. 人事委員会を教育研究審議機関の中に設置し、構成員はこの中から選出すべきである。
2. 全教員を対象とした任期制には反対する。本来の任期制が期待したこととは正反対の結果を招くような案と言わざるを得ない。
3. 教職課程の廃止には反対する。今後教員採用が見込まれる現在、経営の視点からしても、逆効果である。

以上、決議する。